

<p>第一課 一月七日 御父がどれほどわたしを愛してくださるか、考えなさい。それは、わたしたちが神の子と呼ばれるほど、事実また、そのとおりです。世がわたしたちを知らないのは、御父を知らなかったからです。 1ヨハネ 三ノ一 新共同訳</p>	<p>第二課 一月四日 もし、あなたがあなたの神、主の御声によく聞き従い、今日わたしが命じる戒めをことごとく忠実に守るならば、あなたの神、主は、あなたを地上のあらゆる国民にはるかにまさったものとしてくださる。あなたがあなたの神、主の御声に聞き従うならば、これらの祝福はすべてあなたに臨み、実現するであろう。 申命記 二八ノ一、二 新共同訳</p>	<p>第三課 一月二日 十分の一の献(ささ)げ物をすべて倉に運び／わたしの家に食物があるようにせよ。これによって、わたしを試してみよと／万軍の主は言われる。必ず、わたしはあなたたちのために天の窓を開き／祝福を限りなく注ぐであろう。 マラキ 三ノ一〇 新共同訳</p>	<p>第四課 一月二八日 主はわたしに報いてくださった。わたしはどのように答えようか。救いの杯を上げて主の御名を呼び／満願の献(ささ)げ物を主にささげよう／主の民すべての見守る前で。 詩編 一一六 一二ノ一四 新共同訳</p>	<p>第五課 二月四日 金持ちが貧乏な者を支配する。借りる者は貸す者の奴隷となる。 箴言 二二ノ七 新共同訳</p>	<p>第六課 二月一日 人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命を失ったら、何の得があるうか。自分の命を買い戻すのに、どんな代価を支払えようか。 マルコ 八ノ三六、三七 新共同訳</p>	<p>第七課 二月八日 そこで、王は右側にいる人たちに言う。「さあ、わたしの父に祝福された人たち、天地創造の時からお前たちのために用意されている国を受け継ぎなさい。」 マタイ 二五ノ三四 新共同訳</p>
<p>第八課 二月二五日 何をするにも、人に対してではなく、主に對してするように、心から行いなさい。あなたがたは、御国を受け継ぐという報いを主から受けることを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。 コロサイ 三ノ二三、二四 新共同訳</p>	<p>第九課 三月四日 そして、一同に言われた。「どんな食欲にも注意を払い、用心しなさい。有り余るほど物を持っていても、人の命は財産によってどうすることもできないからである。」 ルカ 一二ノ一五 新共同訳</p>	<p>第一〇課 三月一日 また、わたしは天からこう告げる声を聞いた。「書き記せ。『今から後、主に結ばれて死ぬ人は幸いである』と。」 「霊」も言う。「然り。彼らは労苦を解かれて、安らぎを得る。その行いが報われるからである。」 黙示録 一四ノ一三 新共同訳</p>	<p>第一一課 三月八日 告白を神へのいけにえとしてささげ／いと高き神に満願の献(ささ)げ物をせよ。それから、わたしを呼ぶがよい。苦難の日、わたしはお前を救おう。そのことによって／お前はわたしの栄光を輝かすであろう。 詩編 五〇ノ一四、一五 新共同訳</p>	<p>第一二課 三月二五日 主人は言った。「忠実な良い僕だ。よくやった。お前は少しのものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。主人と一緒に喜んでくれ。」 マタイ 二五ノ二一 新共同訳</p>		